

自己評価の結果（秋田わかばハイム）

共通評価基準（45項目）I 支援の基本方針と組織

1 理念・基本方針

(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。	自己評価結果	【判断した理由・特記事項等】
① 1 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	c	理念や基本方針を記載するなどパンフレットの内容を見直す必要がある。また理念や基本方針に対する職員の理解を深める必要がある。

2 経営状況の把握

(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。	自己評価結果	【判断した理由・特記事項等】
① 2 施設経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	c	施設経営に関する個々の職員の意識を深める必要がある。
② 3 経営課題を明確にし、具体的な取組を進めている。	c	施設の具体的な経営課題に対する法人役員や施設の各職員の問題意識を高める必要がある。

3 事業計画の策定

(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。	自己評価結果	【判断した理由・特記事項等】
① 4 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	c	理念や基本方針に沿った計画となっているかの見直しが行われていない。
② 5 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	b	単年度の計画を中・長期計画を踏まえたものとして策定する必要がある。
(2) 事業計画が適切に策定されている。	自己評価結果	【判断した理由・特記事項等】
① 6 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	b	事業計画は策定しているが、事業内容にもっと工夫が必要である。
② 7 事業計画は、母親と子どもに周知され、理解を促している。	a	周知方法を工夫する必要がある。

4 支援の質の向上への組織的・計画的な取組

(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。	自己評価結果	【判断した理由・特記事項等】
① 8 支援の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	b	利用者の状態の変化に合わせた支援の実施についてもっと深く検討する必要がある。
② 9 評価結果にもとづき施設として取り組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	b	課題は職員間で共有しているが、改善策を着実に実施していく必要がある。

II 施設の運営管理

1 施設長の責任とリーダーシップ

(1) 施設長の責任が明確にされている。	自己評価結果	【判断した理由・特記事項等】
① 10 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	b	就任して間がないことから、施設の果たすべき役割についてこれから深く理解することが求められる。
② 11 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	a	施設長を含めて施設の職員が遵守すべき法令等についてより深く理解することが求められる。
(2) 施設長のリーダーシップが発揮されている。	自己評価結果	【判断した理由・特記事項等】
① 12 支援の質の向上に意欲をもつてその取組に指導力を発揮している。	b	就任して間がないことから、母子支援について深く理解する必要がある。
② 13 経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発揮している。	b	施設の経営改善や業務の実効性については職員の意見をよく聞いて進める必要がある。また法人の中の施設としてどうあるべきかという視点を持つことも必要である。

2 福祉人材の確保・育成

(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。	自己評価結果	【判断した理由・特記事項等】
① 14 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	c	法人という観点から、新人職員の採用や人事異動を行って、人材の確保や適材適所の人員配置に努める必要がある。
② 15 総合的な人事管理が行われている。	b	一定の人事基準に基づき職員の評価を行ってはいるが、総合的な人事管理の仕組みとしては不十分である。
(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。	自己評価結果	【判断した理由・特記事項等】
① 16 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。	b	職員の就業状況や意向の把握に努めているが、働きやすい職場づくりの取組みが十分ではない。
(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。	自己評価結果	【判断した理由・特記事項等】

①	17 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	b	体制は整備されているが、職員共通の目標や「期待する職員像」が明確でない。
②	18 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	b	計画的に教育研修を行っているが、「期待する職員像」が明確でない。また職員の研修に対する意識が薄い。
③	19 職員一人ひとりの教育・研修等の機会が確保されている。	b	教育・研修等の機会を確保し、積極的な参加を促しているが、日常におけるOJTが不足している。また研修結果の還元と周知が不足している。
(4) 実習生等の支援に関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。		自己評価結果	【判断した理由・特記事項等】
① 20 実習生等の支援に関わる専門職の研修・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。		b	実習生受入に関するマニュアルを作成しているが、実習担当の職員が研修には参加していない。また実習も子どもの保育だけとなっており、母子のかかわりについての実習は行っていない。

3 運営の透明性の確保

(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		自己評価結果	【判断した理由・特記事項等】
① 21 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。		b	地域に向けての情報発信に不足している。
② 22 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。		a	ルールの明確化や監査体制を整備している。

4 地域との交流、地域貢献

(1) 地域との関係が適切に確保されている。		自己評価結果	【判断した理由・特記事項等】
① 23 母親、子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。		b	子どもが地域の行事に参加したり、施設の行事に地域の人を招待したりしているが、母親と地域との交流を検討する必要がある。ただし、母子の安全確保という意味で限界がある。
② 24 ボランティア等の受け入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。		b	マニュアルは整備されているが、毎週の学習ボランティアと納涼会でのボランティアの活用が主になっている。
(2) 関係機関との連携が確保されている。		自己評価結果	【判断した理由・特記事項等】
① 25 施設として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。		b	地域のボランティア団体などの把握が不足している。
(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。		自己評価結果	【判断した理由・特記事項等】
① 26 地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている。		c	相談等があれば対応しているが、地域のニーズ等の把握はこれからの課題である。
② 27 地域の福祉ニーズ等にもとづく公益的な事業・活動が行われている。		c	基本的に開かれた施設ではないため積極的な取り組みには限界がある。しかし、災害時における避難場所として地域の人の参加を得て、避難訓練は実施している。

III 適切な支援の実施

1 母親と子ども本位の支援

(1) 母親と子どもを尊重する姿勢が明示されている。		自己評価結果	【判断した理由・特記事項等】
① 28 母親と子どもを尊重した支援の実施について共通の理解をもつたための取組を行っている。		b	施設の運営方針に母親と子どもを尊重した支援の実施に関して規定しているが、職員の理解を深めるための取組みが不十分である。
② 29 母親と子どものプライバシー保護に配慮した支援が行われている。		b	職員の理解を深める取組みが不十分である。支援とプライバシー保護の二律背反を感じることがある。
(2) 支援の実施に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。		自己評価結果	【判断した理由・特記事項等】
① 30 母親と子どもに対して支援の利用に必要な情報を積極的に提供している。		b	パンフレットについては、誰が見てもわかりやすいよう内容の見直しが必要と考えている。
② 31 支援の開始・過程において母親と子どもにわかりやすく説明している。		b	母子の状況変化に合わせた、よりわかりやすい説明に努める必要がある。
③ 32 支援の内容や措置変更、地域・家庭への移行等にあたり支援の継続性に配慮した対応を行っている。		a	関係機関との協議や働きかけをより強化する必要がある。
(3) 母親と子どもの満足の向上に努めている。		自己評価結果	【判断した理由・特記事項等】
① 33 母親と子どもの満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。		c	日々、母親と子どもの声に耳を傾けるようにしているが、改善を図るために検討会議の設置等の仕組みは設けていない。
(4) 母親と子どもが意見等を述べやすい体制が確保されている。		自己評価結果	【判断した理由・特記事項等】
① 34 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。		b	苦情として申し出ることが少なくなっていると感じる。
② 35 母親と子どもが相談や意見を述べやすい環境を整備し、母親と子どもに周知している。		b	担当制を採用しているが、利用者に対しては相談はどの職員にでもできることを伝えている。しかし、相談や意見の内容の職員間での共有が不足している。
③ 36 母親と子どもからの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。		b	対応マニュアルは策定しているが、意見の傾聴が不足している。
(5) 安心・安全な支援の実施のための組織的な取組が行われている。		自己評価結果	【判断した理由・特記事項等】

①	37 安心・安全な支援の実施を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	c	マニュアルを策定しているが、職員の理解と周知を図る必要がある。
②	38 感染症の予防や発生時における母親と子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	a	マニュアルに従い対応している。
③	39 災害時における母親と子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。	c	避難訓練や備蓄を行っているが、一層の取組みが必要である。

2 支援の質の確保

(1)	支援の標準的な実施方法が確立している。	自己評価結果	【判断した理由・特記事項等】
①	40 支援について標準的な実施方法が文書化され支援が実施されている。	c	文書化されているが、内容の見直しと職員への周知を図る必要がある。
②	41 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	c	自立支援計画に基づいて支援を行っているが、標準的な実施方法の見直しにつながっていない。
(2)	適切なアセスメントにより自立支援計画が策定されている。	自己評価結果	【判断した理由・特記事項等】
①	42 アセスメントにもとづく個別的な自立支援計画を適切に策定している。	a	自立支援計画は手順に従い策定している。処遇困難なケースでの支援が適切なものであるか否かより一層の検討が必要である。
②	43 定期的に自立支援計画の評価・見直しを行っている。	b	自立支援計画の定期的な評価・見直しを行っている。自立支援計画の支援の見直しが、職員の力量に左右されるところがある。
(3)	支援の実施の記録が適切に行われている。	自己評価結果	【判断した理由・特記事項等】
①	44 母親と子どもに関する支援の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化されている。	c	記録する内容に職員で差がある。また職員間で共有すべき情報を精査する必要がある。
②	45 母親と子どもに関する記録の管理体制が確立している。	c	個人情報保護に対する意識は高いが、記録の管理体制の整備が必要である。

内容評価基準（27項目）A-1 母親と子どもの権利擁護、最善の利益に向けた養育・支援

(1)	母親と子どもの権利擁護	自己評価結果	【判断した理由・特記事項等】
①	A1 母親と子どもの権利擁護に関する取組が徹底されている。	c	マニュアルは策定しているが、職員の理解が不十分である。
(2)	権利侵害への対応	自己評価結果	【判断した理由・特記事項等】
①	A2 いかなる場合においても、職員等による暴力や脅かし、人格的辱め、心理的虐待、セクシャルハラスメントなどの不適切なかかわりが起こらないよう権利侵害を防止している。	c	就業規則に懲戒の定めはあるが、支援としてのかかわりが権利侵害に当たるか否かに対する職員の意識が低い。
②	A3 いかなる場合においても、母親や子どもが、暴力や脅かし、人格を辱めるような不適切な行為を行わないよう徹底している。	c	支援の中での訴えやサインを見逃さないようにし、疑われる事例があるときには注意喚起を行っているが、職員間での協議や利用者への周知が不足している。
③	A4 子どもに対する暴力や脅かし、人格を辱めるような不適切なかかわりの防止と早期発見に取り組んでいる。	c	良好な親子関係についての職員間の意識が統一されていない。
(3)	思想や信教の自由の保障	自己評価結果	【判断した理由・特記事項等】
①	A5 母親と子どもの思想や信教の自由を保障している。	a	思想や信教の自由が問題となる事例は少ない。利用者には、他人の自由の侵害をしてはならないことは入所時に伝えている。
(4)	母親と子どもの意向や主体性の配慮	自己評価結果	【判断した理由・特記事項等】
①	A6 母親や子どもが、自分たちの生活全般について自主的に考える活動（施設内の自治活動等）を推進し、施設における生活改善に向けて積極的に取り組んでいる。	b	子どもについての取組みに留まっている。またその取組みについても一層の工夫が必要である。
(5)	主体性を尊重した日常生活	自己評価結果	【判断した理由・特記事項等】
①	A7 日常生活への支援は、母親や子どもの主体性を尊重して行っている。	b	職員に思いはあるが、技術が伴わないなど主体性を尊重した支援としては不十分である。
②	A8 行事などのプログラムは、母親や子どもが参画しやすいように工夫し、計画・実施している。	a	行事は季節に応じて企画しているが、アイデアに不足している。母親と子どもの要望の把握に一層の取組みが必要である。
(6)	支援の継続性とアフターケア	自己評価結果	【判断した理由・特記事項等】
①	A9 母親と子どもが安定した生活を送ることができるよう、退所後の支援を行っている。	b	退所時に必要に応じて関係機関等と連絡調整を行っているが、退所者の状況把握が不十分である。

A-2 支援の質の確保

(1)	支援の基本	自己評価結果	【判断した理由・特記事項等】
①	A10 母親と子どもそれぞれの個別の課題に対応して、専門的支援を行っている。	b	処遇困難ケースにおいては、抱える課題の正しい理解と気持ちに寄り添った支援が難しい場面が多い。適材適所に配慮した人事配置も必要である。
(2)	入所初期の支援	自己評価結果	【判断した理由・特記事項等】

	① A11 入所に当たり、母親と子どもそれぞれのアセスメントに基づき、生活課題・ニーズを把握し、生活や精神的な安定に向けた支援を行っている。	a	支援や環境づくりなどのソフト面ではできる限りの配慮をしている。
(3) 母親への日常生活支援	自己評価結果 ① A12 母親が、安定した家庭生活を営むために必要な支援を行っている。 ② A13 母親の子育てのニーズに対応するとともに、子どもとの適切なかかわりができるよう支援している。 ③ A14 母親が安定した対人関係を築くための支援を行っている。	【判断した理由・特記事項等】 a a a	【判断した理由・特記事項等】 必要に応じて様々に支援を行っている。 子どもとのかかわりについては、支援のプロとして、また子育ての経験者としてあるべき姿を利用者に伝えている。 安定した対人関係を築くために職員が助言したり、間に入るなど対応している。
(4) 子どもへの支援	自己評価結果 ① A15 健やかな子どもの育ちを保障するために、養育・保育に関する支援を行っている。 ② A16 子どもが自立に必要な力を身につけるために、学習や進路、悩み等への相談支援を行っている。 ③ A17 子どもに安らぎと心地よさを与えるおとなとのかかわりや、子どもどうしのつきあいに配慮して、人ととの関係づくりについて支援している。 ④ A18 子どもの年齢・発達段階に応じて、性についての正しい知識を得る機会を設け、思いやりの心を育む支援を行っている。	b b c c	施設内での保育を行って母親を支援しているが、個々の職員の知識や技量に差がある。 学習室においてボランティアの協力を得て学習支援などを行っているが、子どもの悩みや思いの把握に一層努める必要がある。 職員がおとなモデルとして子どもと接したり、社会性を教えるという支援ができるのか疑問である。 子どもに対する取組みはこれからの課題である。
(5) DV被害からの回避・回復	自己評価結果 ① A19 母親と子どもの緊急利用に適切に対応する体制を整備している。 ② A20 母親と子どもの安全確保のために、DV防止法に基づく保護命令や支援措置が必要な場合は、適切な情報提供と支援を行っている。 ③ A21 心理的ケア等を実施し、DVの影響からの回復を支援している。	b a b	女性相談所を介しての受け入れに必要な体制を整えている。職員間でのマニュアルの再確認が必要である。 母親と子どもの安全確保と適切な支援に努めている。支援に誤りがないよう細心の注意が必要である。 心理療法担当職員を配し、医療機関と連携しつつ支援を行っているが、職員はDVについての知識や意識を深める必要がある。
(6) 子どもの虐待状況への対応	自己評価結果 ① A22 被虐待児に対しては虐待に関する専門性を持ってかかわり、虐待体験からの回復を支援している。 ② A23 子どもの権利擁護を図るために、関係機関との連携を行っている。	b a	被虐待児に対する取組みはこれからの課題である。 関係機関との連携を図っている。
(7) 家族関係への支援	自己評価結果 ① A24 母親や子どもの家族関係の悩みや不安に対する相談・支援を行っている。	a	必要に応じて相談、支援を行っている。
(8) 特別な配慮の必要な母親、子どもへの支援	自己評価結果 ① A25 障害や精神疾患、その他の配慮が必要な母親と子どもに対する支援を適切に行い、必要に応じて関係機関と連携している。	a	関係機関と連携して支援に努めているが、十分なサポートとなっているか疑問もある。
(9) 就労支援	自己評価結果 ① A26 母親の職業能力開発や就労支援を適切に行っている。 ② A27 就労継続が困難な母親への支援を行い、必要に応じて職場等との関係調整を行っている。	c c	自立支援センター等と連携し、就労支援を行っているが、職業能力開発の取組みはこれからの課題である。 就労の支援は、母親のできる力に沿って行っている。